

今年度の主な行事予定をお知らせします。

令和6年度

# イベントスケジュール

※内容が変更や中止になる場合があります。各行事の詳細は、開催の約1か月前に「広報もろやま」や町ホームページでお知らせします。

マ = 毛呂山町健康マイレージ事業対象事業

月	日	曜日	イベント名	開催場所など	
5	19	日	春の清掃日	町内全域	
	16日(木)~31日(金)		滝ノ入ローズガーデン春のバラまつり	滝ノ入ローズガーデン	
6	2	日	土砂災害・全国統一防災訓練	山間地域	
	29	土	軽スポーツ体験会 マ	総合公園体育館	
9	1	日	芸能音楽祭2024	ウィズもろやま	
10	6	日	スポーツフェスタもろやま マ	総合公園	
	19・20		土・日	東公民館ふれあい文化祭	東公民館
	20	日	秋の清掃日	町内全域	
	27	日	防災訓練	川角中学校	
	27	日	図書館祭り	図書館	
中旬~下旬			滝ノ入ローズガーデン秋のバラまつり	滝ノ入ローズガーデン	
11	2	土	やぶさめ宵の市	ウィズもろやま駐車場	
	3	日(祝)	出雲伊波比神社のやぶさめ	出雲伊波比神社	
	3	日(祝)	やぶさめ横丁	ウィズもろやま駐車場	
	4・10		月・日	名球会メモリアルカップ毛呂山少年野球大会	大類ソフトボールパーク他
	16・17		土・日	産業まつり	総合公園
	22(金)~24日(日)			ゆずの里ウォーク マ	滝ノ入周辺
	24	日	ペタンク大会 マ	大類グラウンド	
	30	土	児童館まつり	児童館	
12	30	土	中央公民館まつり	中央公民館	
	1	日			
	1	日	黒山・鎌北湖駅伝大会	総合公園~越生町中央公民館	
	8	日	町内バレーボール大会 マ	総合公園体育館	
	15	日	クリスマス子どものつどい	図書館	
1	12	日	出初式	鳩山町内	
	12	日	はたち二十歳のつどい	ウィズもろやま	
2	1	土	スポーツ少年団交流会	総合公園体育館	
	22	土	軽スポーツ体験会 マ	総合公園体育館	
3	1	土	ふれあい中央公民館	中央公民館	
	9	日	出雲伊波比神社 春のやぶさめ	出雲伊波比神社	

## 町の無料相談

相談種類	日にち	時間	相談場所	申込み・問合せ	
法律相談	弁護士	4/9(火)、4/22(月) 5/14(火)、5/27(月)	13:30~16:00	役場会議室	役場総務課 ☎④313 (要予約)
	行政書士	4/17(水)、5/15(水)	10:00~15:00	役場会議室	役場総務課 ☎④313
人権・行政相談	4/11(木)、5/10(金)	13:30~16:00	役場会議室	役場総務課 ☎④313	
成人健康相談	5/1(水)	10:00~11:00	保健センター	保健センター ☎294-5511	
	4/2(火)	10:00~11:00	役場1階町民ホール		
電話健康相談	平日	9:00~17:00	保健センター ☎294-5511		
育児ほっと相談室	4/17(水)、5/22(水)	10:00~11:00	保健センター	保健センター ☎294-5511	
もの忘れ相談会	毎月第3木曜日	10:00~12:00	中央公民館	地域包括支援センター ☎295-2112④126	
子育て相談 なんでも話してみよう	平日 ※オンライン相談あり	10:00~15:00	役場相談室 子育て支援センター	子育て支援センター ☎294-4820 (要予約)	
教育相談	平日	10:00~16:30	教育センター ☎295-2525	(電話相談可)	
消費生活相談	毎週月・火曜日	10:00~15:00	役場相談室	役場産業振興課	
生活困窮者自立相談 ※生活保護受給者以外	平日	8:30~17:00	アスポート相談支援センター埼玉西部毛呂山出張所 (社会福祉協議会内) ☎080-2274-1445		

## 歴史散歩

第358回

### 阿諏訪・新川橋の二つの石仏

阿諏訪公会堂近くの阿諏訪川にかかる新川橋の傍らに2つの石仏が人々の往來を見守っています。1つは町指定文化財・大行寺地藏尊、もう1つは馬頭観音です。

大行寺地藏尊は中世・室町時代に造立された石仏と考えられ、人間地域でも大変貴重な文化財です。

地藏尊の大きさは高さ85センチ、顔は縦・横ともに15センチ、肩幅は30センチで、頭は坊主の僧形、身体は法衣を着て合掌した姿です。石材には御荷銚緑色岩が用いられ、毛呂山の山間部に分布している硬い石材です。また、一塊の石材から地藏の全体像を彫り出す丸彫で彫られています。

大行寺地藏尊は元々、阿諏訪地区と滝ノ入地区の境にそびえる龍谷山の東のふもとに建立されていた大行寺にありました。江戸時代後期に編纂された「新編武蔵風土記稿」の阿諏訪村の項に、大行寺は法恩寺(越生町)の末寺として龍谷山地蔵院と号し、寛正6年(1

465)に道節禪門が開基し、地藏菩薩を本尊としたと記されています。

やがて大行寺は、明治2年(1869)に廃寺となり、その後に地藏尊は現在の場所に移されました。大行寺は、明治6年(1873)の学制に伴って開校した阿諏訪村・滝野入村による阿諏訪学校の校舎に充てられたこともありました。跡地には現在、六地藏や馬頭観音が確認できます。また、中世の板碑も多く発見され、地藏菩薩の種子を刻む板碑も確認されています。

大行寺地藏尊に並んで馬頭観音があります。寛政6年(1794)に、当時の阿諏訪村の人々によって造立されました。

高さ99センチ、幅37センチと大行寺地藏尊よりも大きく、忿怒の表情をした3面の顔と6本の腕の像を浮き彫りにして彫られています。大行寺地藏尊とは異なる趣を感じさせます。馬頭観音は町内のあちこちで見かけますが、この馬頭観音は欠損した部分がほとんど見られない大変美しい馬頭観音です。



阿諏訪・新川橋の石仏  
(左が馬頭観音、右が大行寺地藏尊)